



「みんなが輝く羽村二中」

清風

令和6年7月19日
学校だより7月号②
羽村市立羽村第二中学校

自分の良さとは

校長 清水 大史

まぶしいほどの夏本番を迎えました。本日、1学期の終業式を行いました。保護者の皆様や地域の皆様に御協力をいただき、1学期の教育活動を終えることができました。深く感謝いたします。また、生徒たちにとって、夏休みは家庭や地域で過ごす大切な時間となります。御支援いただけますと幸いです。7月の全校朝礼で、生徒に伝えたメッセージを紹介いたします。

「全校朝礼の話」より

7月は1学期のまとめをする時期となります。今日から三者面談も始まります。1学期をしっかり振り返り、夏休みや2学期に繋げるためにも、ぜひ前向きな面談にしてほしいと思っています。三者面談でやってもらいたいことを2点話します。自分事として考えながら聞いてください。

① 自分の「好きなこと」や「良さ」を知る。

自分の「好きなこと」や「良さ」に気づいていますか？ ぜひ、この面談で改めて考え、言葉にしてみましょう。まず、楽しかったことや自分が頑張ったことを話しましょう。きっと気持ちが明るくなります。次に、心配なことや困っていることを相談しましょう。気持ちが軽くなると思います。最後に、これから頑張りたいことを話しましょう。その時は、自分の得意なことを伸ばそうと考えてみると、自分の好きなことや良さを知ることに繋がるように思います。

② アドバイスを「素直な心」で聞く。

先生や保護者の方は、皆さんの成長や幸せを真剣に考えています。きっと自分では気づかないことをアドバイスしてくれると思います。真剣に聞いて、ぜひ試しにやってみましょう。試してみるのは1回だけではなく、何回かやってみると、成果が出てくるかもしれません。めんどくさいと思っても、やってみたら意外に楽しくなるかもしれません。挑戦する時のドキドキやワクワクを楽しみながら、やってみましょう。成長への秘訣は「素直な心」です。

皆さんにとって、三者面談が自分と真剣に向き合う機会になることを期待しています。誰にでも必ず良いところはあります。短所も考え方しだいで長所にもなります。長所も短所も自分らしさと受け入れ、自分を好きになっていてもらいたいと思っています。自分の好きなことや良さは、自分の武器になるだけでなく、自分の支えにもなってくれるはずです。世界にたった一人しかいない貴重な自分を大切にしながら、前向きな面談で「みんなが輝く羽村二中」を創っていきましょう。

【お知らせ】

☆「woodpecker」のダンスパフォーマンスを本校アリーナで開催！

9月2日（月）始業式後「笑顔と学びの体験活動プロジェクト」として講演
2学期の初日から、ワクワクするイベントをお楽しみに。（別プリント参照）

社会を明るくする運動



7月1日（月）第74回“社会を明るくする運動”（犯罪や非行のない安全で安心な明るい社会を築く運動）を市長や教育長と一緒に駅前で行いました。地域の方にティッシュとチラシを配りましたが、最初はなかなか受け取ってもらえず、寂しい気持ちになりました。しかし、次第に受け取ってくれる人が多くなり、生徒たちの挨拶の声も大きく笑顔になっていきました。最終的に私たちの気持ちも明るくなり、とても充実した時間となりました。

西多摩生徒会意見交換会



7月9日（火）ゆとろぎで開催された第70回西多摩生徒会意見交換会に参加してきました。西多摩にある中学校15校のうち、11校が参加し「現在の生徒会」と「未来の生徒会」について意見交換をしてきました。各中学校の生徒会本部役員の話や姿勢に大変刺激を受けました。各中学校とも、工夫しながら生徒会を運営していて、「二中にも取り入れたい」と思える活動がたくさんありました。また、悩みを共有することもできました。

小中一貫教育 職場体験発表会&ハートフルミーティング



小中一貫教育の一つとして、2年生の職場体験発表会を二中校区の小学校6年生に向けて行いました。また、二中の生徒会と各小学校児童会が集まって意見交換会を行いました。聞いてくれる6年生がいることで、2年生も緊張感のある発表となりました。

保護者の皆様へ 今学期も本校の活動に御協力いただき感謝いたします。2学期もよろしくお願いいたします。